

F I Sワールドカップモーグル大会について

スポーツ振興課

1 趣 旨

2015年から田沢湖スキー場で開催してきたF I Sワールドカップモーグル大会について、本県における開催は2022大会をもって終了し、2023大会については誘致しないこととする。

2 終了の理由

- 本大会は、2018平昌及び2022北京の両オリンピックの事前合宿の誘致を大きな目標のひとつとして開催してきたが、2022大会以降、アジアでの冬季オリンピックの開催は予定されていない。
- 秋田県と仙北市からの負担金のほか、企業からの協賛金により運営してきたが、新型コロナウイルスの影響により経済活動が低迷し、速やかな回復が望めないことから、協賛金の減額が見込まれ、運営に支障を来す恐れがある。

3 関係機関の意見等

- 誘致主体である県、仙北市、秋田県スキー連盟で終了について協議し、合意している。
- 大会組織委員会を书面開催したところ、一部の委員からはワールドカップまたは国内大会など何らかの大会を今後も開催してもらいたい旨の意見があったものの、終了の理由について説明し、御理解いただいている。

4 主な成果

- 世界トップクラスのコースや円滑な大会運営が評価されるなど、今後の国内大会の誘致につながる貴重なノウハウを得ることができた。
- 田沢湖スキー場への欧米豪州からのスキー客は近年徐々に増加し、2019年には海外客の30%程度を占めるまでになるなど、「モーグルの聖地」としての評価も高まった。

5 今後について

- 関係機関と連携しながら、世界トップクラスのコースや円滑な大会運営のノウハウを生かし、引き続き全日本スキー連盟主催の国内大会などを誘致していくとともに、小中学生を対象としたモーグルジュニアキャンプなどにより、競技人口の拡大や競技力の向上を図っていく。

参考 これまでの開催状況

(千円)

大会	男子	女子	選手計	コーチ	合計	観客(人)	開催経費	県負担金	協賛金
2015	44	27	71	46	117	8,000	101,573	55,000	19,788
2016	44	27	71	52	123	9,500	120,384	55,000	23,000
2017	50	38	88	56	144	8,000	117,610	55,000	25,406
2018	40	31	71	39	110	10,000	118,828	55,000	34,144
2019	44	27	71	57	128	9,500	114,042	55,000	14,456
2020	53	38	91	63	154	6,000	99,305	54,300	16,650
2021	中 止								

